青少年会館の一部有料化

平成18年４月から見直し

問 青少年会館(☎231・9787＝月曜休館)

平成18年4月1日から青少年会館の使用が有料になります。ただし、青少年と青少年団体は今までどおり無料です。

これは、会館の利用目的に沿った有効活用と受益者負担の適正化を図るためのもので、青少年以外の団体・個人の方の利用が有料の対象になります。料金は、会議室が1時間200～300円、音楽室やテニスコートが300円、体育館が500円です。

また、今までの使用区分は午前・午後・夜間の3区分でしたが、より多くの方に利用していただくため、4月からは1時間単位になります。ただし、4時間までの連続使用が可能です(体育館とテニスコートは2時間)。

美化推進ポスター入賞者決まる

美化意識の高揚とごみの分別を図るため、市内小・中学校から募集した「ごみの分別を推進しよう」ポスターコンクール（応募509点）の入賞者が次のとおり決まりました（敬称略）。

◎小学校の部

▽金賞　▼1年　大貫湧己(社家)　▼2年　相銀河(上星)　▼3年　花原桃香(大谷)　▼4年　小林桃子(大谷)　▼5年　下川床知仁(今泉)　▼6年　山口舞子(有馬)　▽銀賞　▼1年　松本佳菜(上星)　▼2年　文珠寺初音(柏ケ谷)　▼3年　松本盛吾(杉本)　▼4年　井上悠里(杉久保)　▼5年　鈴木春花(上星)　▼6年　高橋亮(海老名)　▽銅賞　▼1年　石井沙苗(有鹿)　▼2年　白石茜(中新田)　▼3年　高瀬紳悟(大谷)　▼4年　柳田悠衣(有馬)　▼5年　小向眞由佳(社家)　▼6年　鈴木里菜(杉本)。

◎中学校の部

▽銀賞　林春薫（聖園女学院1年）　▽銅賞　上原和貴(海西3年)。

問 資源対策課管理担当。

▲大貫湧己さん

▲山口舞子さん

▼下川床知仁さん

▲小林桃子さん

▶花原桃香さん

▲相銀河さん

市政の現場から

外部評価に期待

かつて、一部の自治体行政執行者の間には「市民サービス充実のためには、事業効率は考える必要がない」といった考え方がありました。

しかし、バブル崩壊後、長い景気低迷の時代を迎え、各自治体に事業効率に配慮しながら市民サービスの向上を図る姿勢を強化する動きが普遍化してきました。

景気低迷で税収も落ち込む一方、行政の基本理念として行政サービスは決して後退できないという前提条件から、予算はともかくサービスの水準は維持しなければならないからです。

行政事業の効率とは、費用対事業効果のコストパフォーマンスのことで、人材、物資、予算の投入状況に対して効果が最大限になることが理想であり、市職員の事務効率向上も不可欠です。

海老名市の最近の事業効率と市民サービスの向上へ向けた動きとして最も顕著なものは、18年度から公共施設の管理・運営に指定管理者制度を導入することです。

また、管理経費が増加する反面、市民の利用が減少した「えびな蓼科荘」の廃止や民間シンクタンクによる経営分析で、経営改善がむずかしく、18年度からの指定管理者制度の中で生き残りの見込みが立たない㈱海老名公共サービスの解散も行政事業効率化対策の一環でした。

加えて、事業の効率化に不可欠な市役所事務の効率向上については就任以来常に確認し、指摘し、職員の注意を喚起してきており、それなりに向上してきていると思っています。

しかし、自治体の事務事業は単に効率だけでは計れないものもあり、それらも踏まえたうえで行政事業の費用対効果を測定し、適切な評価をいただくことで市民の血税の適正な使いみち、効率的で市民サービスも充実する行政事業のあるべき姿を見出すため市民による外部評価制度を今年度からスタートさせます。

効率的事業実施と市民サービスの向上、市役所の事務効率向上は不可分であり、これらを同時に実現することこそ、今最も大きな自治体の課題だと認識しています。

市長　内野　優

かんきょう豆知識

問 環境保全課 環境政策担当

家族や仲間で鍋を囲みましょう！

今年も残すところ1カ月となり、何かと慌ただしくなってきます。12月はクリスマスなど楽しいイベントも多い半面、心身ともに疲労が出やすい時期でもあります。そんな時には、家族や仲間で鍋を囲んでみてはいかがでしょうか。

鍋物はさまざまな具材を一緒に煮込むことでおいしさが増し、できたてをそのまま食べられ、大勢で鍋を囲むことで楽しいひと時を過ごせるところに良さがあります。

家族や仲間での食事は、環境にとっても良いことがたくさんあります。

鍋物の準備は比較的簡単にでき、光熱費はほとんどかかりません。野菜などを洗う時は、水をためて必要な部分だけ洗えば節水できます。

鍋を火にかけ、おいしく食べる際には、ひとまず暖房のスイッチを切ってみましょう。

また、家族みんなが同じ場所にいるので、他の部屋の照明などのつけっぱなしには注意しましょう。

食事に限らず、家族が同じ場所で過ごすことは、省エネにもつながります。

みんなで今年1年を振り返り、環境についても思いをめぐらせてみましょう。

選挙啓発ポスター入賞者決まる

市内の小・中学生を対象とした、平成17年度明るい選挙啓発ポスターコンクール（主催・海老名市明るい選挙推進協議会・井上晴生会長）の審査会が開催され、応募44点の中から金賞３点・銀賞３点・銅賞３点の計９点の入賞者が次のとおり決まりました（敬称略）。

◎小学校低学年の部

▷金賞　服部咲恵(杉本３年)　▷銀賞　木富美佑(東柏ケ谷３年)　▷銅賞　松本盛吾(杉本３年)。

◎同高学年の部

▷金賞　坂本瑞希(杉本６年)　▷銀賞　山本愛理(上星６年)　▷銅賞　三枝麻弥花(杉本６年)。

◎中学生の部

▷金賞　寺田愛(柏ケ谷２年)　▷銀賞　林春薫(聖園女学院１年)　▷銅賞　三沢友里(有馬３年)。

問　選挙管理委員会事務局。

◀寺田愛さん

▲坂本瑞希さん

▶服部咲恵さん

便利です！「えびな安全・安心メールサービス」
登録は ebn-i@posh.jp あて空メールを送信。詳しくは、市ホームページ又は市生活安全課へ